令和６年１２月号

三中 TIMES（タイムズ）

摂津市学園町１丁目３番１号　摂津市立第三中学校
TEL:072-633-0007　FAX:072-633-0008

三中 web サイト　学校教育課

受信と発信

校長　松本　拓三

小春日和の午後、体育の授業でソフトボールをしています。キャッチボールをしている姿を見ると、元野球部の私としては、つい参加したくなります。

楽しそうな顔や溌剌（はつらつ）※1とした様子を情報発信したいなと思いました。

キャッチボールといえば、会話もキャッチボールと言われます。

相手の話を受けとめて、それに応える。

「ひとの話は最後まで聞きなさい」とは、よく大人が子どもに諭（さと）す※2言葉ですが、これには理由があるようです。日本語の仕組みとして、文末で意味が決まるという特徴があるからです。

英語と比較してみましょう。

I study English.

英語の場合は、「だれが／する／なにを」の語順になります。ですから「わたしは／勉強する／英語を」という語順です。

これが日本語では、「わたしは／英語を／勉強する」となります。

つまり、日本語の場合「わたしは英語を勉強（　①　）」のように①に「する」「しない」「した」「するつもりだ」など、どの言葉が文末にくるかによって意味が決まります。日本語は文末決定言語なのです。

このような理由からも「ひとの話は最後まで聞きなさい」というのは道理にかなっている※3と言えるでしょう。

もしも、授業中に先生が「今年の冬休みは、宿題を出しま（　②　）」と言ったとしたら、②に「す」が入るのか、それとも「せん」が入るのかによって、君たちの気持ちは大きく異なるのではないでしょうか。

ここまで述べてきたように、相手が何を伝えようとしているのか、まずは相手の話を最後まで聞いて受けとめることが大切です。そして、しっかりと受けとめたら、次に自分が相手からの問いや願いに正対※4して伝えるようにします。相手に言葉が届くとき、それはきっとその前に君が相手の言葉を受けとめているからなのでしょう。

三中生諸君、ぜひとも「受信する力」を高めていこうじゃないか！

青空に白いボールが放物線を描いています。

キャッチボールもボールを「キャッチする」ということですもんね。

※1　溌剌（はつらつ）：動作や表情に元気のあふれているさま。
※2　諭す（さと・す）：道理を言い聞かせて教え導くこと。
※3　道理にかなう：理屈に合うこと。矛盾がないこと。
※4　正対（せいたい）：真正面に向き合うこと。

12月の予定

			給食
1日	日		
2日	月	期末考査	○
3日	火		○
4日	水		○
5日	木		○
6日	金		○
7日	土		
8日	日		
9日	月	生徒会委員会	○
10日	火		○
11日	水	45分授業	○
12日	木	45分授業	○
13日	金		○
14日	土		
15日	日		
16日	月		○
17日	火	期末懇談（～12/20）	
18日	水		
19日	木		
20日	金		
21日	土		
22日	日		
23日	月	短縮授業	
24日	火	大掃除　終業式	
25日	水		
26日	木		
27日	金		
28日	土		
29日	日		
30日	月		
31日	火	大晦日　機械警備（～1/3）	

■17日～20日　期末懇談

２学期のお子様の取り組みの様子を生徒、保護者、教職員がともに振り返り、締めくくりの３学期につなげて参りたいと存じます。

特に３年生は私立受験校、公立特別選抜受検の意思を確認させていただく場となります。進路についてご家庭でもお子様とよく話し合っていただきますようお願いします。

【１月のおもな行事】

・８日（水）　始業式
・９日（木）　１,２年チャレンジテスト
・９～10日（金）　３年第４回実力考査
　　３年短縮授業
・17日（金）　避難訓練
・29～31日（金）３年学年末考査

☆中学校給食コンクールに入賞しました！

【優秀賞　３作品】→※*1,2月の給食で提供されます。乞うご期待！*

・１年3組　額田　來瞳さん　「豚こまとさつま芋の甘辛ごま炒め」（１月22日の献立）
・１年4組　松根　心桜さん　「牛肉たっぷりきのこSOYカレー」　（２月17日の献立）
・2年１組　松谷　総太朗さん「なすとひき肉の春雨炒め」　（２月28日の献立）

【佳作　5作品】

・１年１組　冨田　英匡さん　「ウインナ入りクリームシチュー」
・１年2組　小山　綾澄さん　「ちくわ餃子」
・１年3組　渡邉　功明さん　「やわらかく心も体も温まるポトフ」
・2年3組　淵田　梨絵さん　「じゃがいもと豚バラのオイスターソース炒め」
・2年4組　内勢　菜緒さん　「長芋のベーコンチーズ焼き」

《各学年の様子》

【1年生】 学年目標　安心・関心・中心　～「しん」がある学年へ～

１０月３０日、学年合唱コンクールがありました。この本番に向けて日々練習を頑張っていました。練習の様子を見ていても、日ごとに上手くなっていき、そして練習の時の顔つきも変わってきました。本番では、どのクラスも体育館に素敵なハーモニーが響き渡り、心地よいほどの歌声でした。その中で１組が最優秀賞、２組が優秀賞ということで６日に行われた校内合唱コンクールにて全校生徒の前で素敵な歌声を響かせてくれました。連合音楽会には選ばれなかったですが、合唱コンクールでよりクラスが団結していく様子が見られました。２学期の大きな行事は終わりましたが、次は進路学習ということで、“働くこと”について、今学びながら考えていっている最中です。

【2年生】学年目標　あたたかい・挑戦・笑顔

学年の合唱コンクールでは、どのクラスもそれぞれの持ち味を生かした歌声を発表しました。声量が大きく迫力のある１組、繊細に表現する２組、元気にテンポよく躍動感あふれる３組、ゆったりきれいなハーモニーの４組。それぞれの良さが際立ち、どのクラスが本選に選ばれるのか結果が発表されるまでわからないくらいでした。どのクラスも、合唱がクラスの絆を深めるきっかけになったと思います。

大きな行事がいち段落した後、テストにむけ学習に取り組む姿がみられました。家庭学習ノートも、がんばっています。

【3年生】学年目標　つながり　思いやり　自分と仲間を高め合おう

１つ１つの行事が“中学校最後”となる中、クラスや学年がさらに一丸となって取り組み、成功へとつなげました。その中でも特に「合唱コンクール」に向けて取り組む姿勢に、“3年間分”の思いや情熱が強く感じられました。指揮者や伴奏者・パートリーダーを中心に、朝練や放課後練を通して、音楽的な技術を高めるだけでなく、その歌声や態度等から、みんなが積み上げてきた“団結力”を聴く人に伝えることができたと思います。さて、刻一刻と受験が近づいてきました。第三回実力テストも終了し、いよいよ進路決定へと進んでいきます。“自分の進路（人生）”に関すること、という自覚を持ちながら今後も取り組んでいきます。

■生徒会の取り組み

後期生徒会役員選挙を経て、新体制になった生徒会執行部は、『心修果敢～step up～』という目標を立てました。執行部メンバーで考えた言葉で、「心を落ち着けて挑めば何事も上手くいくはず」という思いを込めました。10月28日の第１回後期生徒会委員会で、新生徒会執行部が後期に目指す学校像を語り、それに向けて、各委員会が後期の目標と計画を考えました。11月の生徒会委員会は目標に向けてさまざまな活動がスタートしています。

■生徒指導より

期末考査から最終門限が17時に変わっています。暗くなる時刻が早まっています。最終門限までに下校し、下校後も友達と寄り道や立ち止まって話し込んでしまい、帰宅が遅くなることのないようにしてください。

冬休み期間中の過ごし方についてプリントを配付します。生活リズムを維持して体調を整え、トラブルに巻き込まれないよう充実した冬休みを過ごすようにしてください。

12月は例年交通事故件数が最も多い月です。12月1日から年末交通事故防止運動も行われます。先を急ぐ人・車が多い朝の登校時、暗くなる下校時、また日常の道路の通行においても周囲に気を配り、交通ルールとマナーを守り、交通事故に巻き込まれないよう注意しましょう。

■人権学習について

11月14日に、**笑い教育家　笑ってみ亭じゅげむ**さんを講師にお招きし、**「人を傷つけない笑いを考える落語 de 教育授業」**をテーマに人を傷つけない笑いについて**人権学習講演会**を行いました。

自分の芸名「〇〇〇し亭・・・」をはじめに、「学校での失敗」「こういう時どうする」など様々なお題が出され、「否定しないでその場にあるものを生かし笑いに変えて受け入れる」などのネタを考えるポイントや条件が示され、自分ならどう答えるかを発表し合う参加型の講演会です。我れも我れもと笑いのセンスあふれる回答がどんどん出て、楽しいひとときの中、人を傷つけない笑いについて具体的に考えてみることができました。講演で教わった落語思考を生かして、心から笑い合い助け合えるクラスづくり、学年づくり、仲間づくりに生かしてくれるものと楽しみにしています。